

令和6年（2024年）4月11日

熊本市 経済政策課

令和6年度（2024年度）中小企業等DXアクセラレーション事業業務委託に係る
公募型プロポーザルに関する質問回答

令和6年（2024年）4月5日から4月10日までに受け付けた質問について、以下の通り回答します。

	質問事項	回答
1	貴市が運営する「熊本市 DX ポータル」との連携に関して、以下2点ご教示ください。 ①当該ポータルサイトは継続利用するという認識で相違ないでしょうか。 ②その場合、当該ポータルサイトの運営業務は本事業の実施内容に含まれますか。（当該ポータルサイトへ掲載するための広告物やテキストの作成等対応の必要性についても、併せて貴市の方針をご教示ください。）	①当該ポータルサイトの継続利用は、現時点で未定です。 ②基本仕様書のとおり、現状では当該ポータルサイトの運営業務は本事業の実施内容に含まれません。ただし、ポータルサイトを活用することで本事業の効果を高めることができる等のご提案がございましたら、独自提案にてお示しください。
2	仕様書 5. 業務内容 (2) プログラム説明会及び DX 啓発セミナー実施業務および (3) DX テーマ策定ワークショップ実施業務に関して、当該セミナー、ワークショップへの参加企業の選定方法について、貴市として候補とされている特定の業種、企業の有無についてご教示ください。また、令和5年度の参加企業に関する情報（業界・業種、参加企業数）等、可能な範囲でご教示いただけますでしょうか。	本市として、特定の業種や企業を候補とすることはございません。 また、令和5年度の参加企業数については以下のとおりです。 ・プログラム説明会：39社 ・DX啓発セミナー：31社 ・DXテーマ策定ワークショップ：19社
3	【プレゼンテーションについて】 再委託先も出席可能か。	出席可能です。ただし、再委託先も含めて出席者は3名以内としてください。

	質問事項	回答
4	昨年度までに実施してこられた本事業の成果と課題についてご教示いただけませんか。	昨年度は、市内１４企業に対し伴走支援を実施し、企業ごとにロードマップを作成のうえ、ＤＸ計画の策定やＩＴツールの導入・運用等の取組を推進した結果、すべての支援企業において、ＤＸ診断におけるＤＸ進捗度が、支援前と比較し上昇するという結果となりました。 課題としては、本市ＤＸの裾野を広げるために、まだＤＸに取り組んでいない・ＤＸに無関心である企業に対し、どのように本事業や事例を伝えるかという点であると考えます。
5	昨年度の業務実績報告書や成果報告会等の資料を閲覧することは可能でしょうか。	本市ホームページにおいて、昨年度の支援事例集及び成果報告会のアーカイブ動画を掲載しています。 （掲載ページ URL） https://www.city.kumamoto.jp/hpkiji/pub/Detail.aspx?c_id=5&id=49417